

第 6 節 危機管理課

〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務、地域防災計画及び水防計画に基づく防災対策、指定緊急避難場所等の指定、災害対策本部の運営、防災無線の管理、自主防災組織の育成である。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

防災対策については、災害時に避難指示や気象警報等の緊急情報をいち早く市民に提供するコミュニティFMとの連携を行い、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオを希望する市民へ有償配付した。

防災訓練については、警察、消防、自衛隊、自主防災組織などと連携し、令和5年度栃木市総合防災訓練を実施した。

防災無線等の管理については、災害時の適正な稼働を確保するため保守点検を行った。また、防災情報ステーション（防災用Wi-Fi）のアンテナ機器等の入れ替えを行った。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、防災意識の向上を図ったところ、新たに自主防災組織が3件設立された。

危機管理係

1 コミュニティFM事業

市民への防災ラジオの普及促進を図るため、希望する市民へ有償配付した。

2 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

・入隊・入校者数 11人

(2) 自衛隊家族会

栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。

・役員会において協議を行い、自衛隊入隊入校激励会を開催した。

・北方領土返還要求促進署名運動の取りまとめを行った。

3 放射線測定事業

(1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ (m)
本庁舎	万町 9-25	1
西方総合支所	西方町本城 1	1

岩舟公民館	岩舟町 2292-1	1
-------	------------	---

(2) 市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総合支所 6箇所	月 1回

(3) 放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場 18箇所	3箇月に1回

4 東日本大震災に伴う避難状況管理

原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から避難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 87人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯舘村

- ・特例事務

分野	根拠法令	事務
医療・福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

5 防災対策

(1) 防災備蓄倉庫

地域	設 置	位 置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	マルワ・アリーナとちぎ（総合体育館）倉庫	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
	旧消防団栃木方面隊消防器具置場（第 11 分団第 5 部）	出流町 159-2
	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
	栃木市市民交流センター	入舟町 6-8
大平地域	旧消防団大平方面隊車庫（第 3 分団第 2 部）	大平町西野田 169-2
	大平中学校	大平町蔵井 2026-1
藤岡地域	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
	藤岡総合支所	藤岡町藤岡 1022
	藤岡中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀防災倉庫	都賀町原宿 573
西方地域	西方総合支所	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

(2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

大 項 目	中 項 目	備 蓄 数
非 常 食	アルファ化米	28,183食
	乾パン	20,920食
	菓子パン	5,360食
	アレルギー対応食品	1,531食
	液体ミルク	720本
非常用飲料水	水（500ml）	47,857本
毛 布	—	4,676枚

(3) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、民間企業や関係機関との間で7本を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定	株式会社ナガワ	6月21日
災害時における棺及び葬祭用品の供給等並びに遺体の搬送等の協力に関する協定	栃木県葬祭事業協同組合	8月23日
災害時における物資の供給に関する協定	株式会社カワチ薬品	9月15日
災害時におけるペットの飼育管理に係る物資の提供等の支援に関する協定	株式会社オーシマ小野商事	11月6日
災害時における施設の提供に関する協定	株式会社ジョイパック	2月2日
災害時等における車両の提供に関する協定	栃木県レンタカー協会	3月5日
災害時における物資の提供に関する協定	日清医療食品株式会社	3月14日

(4) 防災ハザードマップの改訂

国及び県が公表した河川洪水浸水想定区域及び土砂災害警戒区域や避難場所、情報収集方法、備蓄品などを周知し、災害時に迅速かつ安全な避難行動がとれるよう防災ハザードマップを改訂し、全戸配布した。

6 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化を目的に、地震や大雨による土砂災害を想定し、令和5年度栃木市総合防災訓練を実施した。

日時 11月25日（土）8時30分～11時30分

場所 栃木市岩舟総合運動場

参加者 訓練参加者約300名、見学者約300名

7 防災無線等

(1) IP無線

各総合支所との通信訓練を毎月行ったほか、7月には避難所班が、11月の総合防災訓練では情報伝達班が通信訓練を行った。

(2) 同報系防災行政無線

第5期に整備した33か所についてバッテリー交換を行った。

(3) 防災情報ステーション

市役所と各地域に7か所防災用Wi-Fi（公衆無線LAN）のアクセスポイントが

設置されており、9月にアンテナ機器等の交換を行った。

8 自主防災組織

(1) 栃木市自主防災組織育成補助金

地域防災の中核となる自主防災組織に対して、地域防災力の向上を図るため、補助金を交付した。

補助金の名称	補助金（円）	交付団体数
栃木市自主防災組織設立補助金	800,000	4
栃木市自主防災組織活動補助金	680,000	34

(2) 自主防災組織数

自主防災組織全体数	年度内新規設立数
68	3

9 地区防災計画策定支援

災害時の迅速な避難行動の実現や地域での防災意識の高揚に有効な地区防災計画を地域住民で構成する自主防災組織等が策定することを促進し、地域防災力の強化を図ることを目的として地区防災計画策定および自主防災組織の設立の支援を行った。

支援団体	対象自治会数
羽田自治会	1

10 土砂災害防止関係

6月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。